

**太刀浦第2コンテナターミナルコンテナクレーン更新事業に係る公共事業評価に
関する検討会議及び市民意見を踏まえた市の対応方針について
(報告)**

太刀浦第2コンテナターミナルのコンテナクレーン3基は、供用開始後31年から27年が経過し、適切な維持管理のもと健全に使用されているが、耐用年数17年を大幅に超え、老朽化による劣化が顕著となっているため、安全かつ安定した設備を提供することを目的とし、クレーンの更新を行うものである。

更新にあたっては、近年の入港船舶の大型化に対応するため、クレーン規格の見直しを行い、コンテナターミナルの機能向上を推進するものである。

当該事業は、「北九州市公共事業評価システム要綱」に基づき、公共事業評価の対象事業となることから、今年度、所定の手続きを行っている。

昨年12月17日の「北九州市公共事業評価に関する検討会議（外部委員会）」において、計画どおり進めていくことについて「異論はない」との意見をいただいた。

この度、公共事業評価に関する検討会議及び市民意見を踏まえた市の対応方針について報告するものである。

1 市民意見の募集・結果

(1) 意見募集期間

令和元年12月25日（水）から令和2年1月24日（金）まで（31日間）

(2) 意見提出状況

意見無し

2 市の対応方針について

「計画どおり事業を実施する」

3 今後のスケジュール

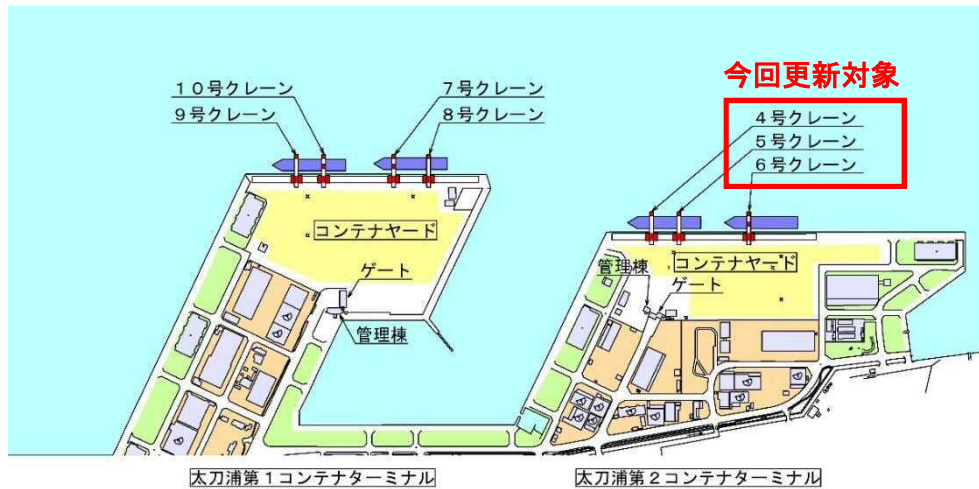
令和2年2月 市の対応方針の公表

（ホームページへの掲載、区役所及び出張所での閲覧）

太刀浦第2コンテナターミナルコンテナクレーン更新事業の概要

1 事業概要

- (1) 事業名：太刀浦第2コンテナターミナルコンテナクレーン更新事業
- (2) 事業箇所：北九州市門司区太刀浦海岸
- (3) 対象機：太刀浦4、5、6号クレーン
- (4) 事業期間：令和2年度～令和8年度
- (5) 総事業費：39億円（13億円／基）



太刀浦コンテナターミナル 全体図

2 事業スケジュール

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
4号クレーン	公共 事業 評価	概略設計	契約	詳細設計・工事				
5号クレーン				概略設計	契約	詳細設計・工事		
6号クレーン							概略設計	契約

3 事業費及び財源内訳

単位：百万円

事業費	合計	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
建設工事費	3,789		490	773	490	773	490	773
設計・工事監理等委託費	111	20	10	27	10	27	10	7
合計	3,900	20	500	800	500	800	500	780
財源 (港湾整備特別会計)	3,900	20	500	800	500	800	500	780

4 規格見直し

近年のコンテナ船の大型化に対応するためクレーンの大型化を推進し、あわせて、クレーンの荷役スピードも上げることで、コンテナターミナルの機能向上を推進するもの。